

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画掲載事業一覧

※本一覧は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画に掲載した内容について記載したものであり、本市の予算額と相違がある場合があります。また、本交付金を充当しなかった事業についても記載しています。

年度	事業名	事業概要	事業始期(予定)	事業終期(予定)	実施計画に記載の総事業費(千円)	実施計画に記載した交付金関連事業費	事業の進捗状況・経過等
R2	小中学校ICT整備推進事業	小中学校に係るICT環境の整備	R2.6	R3.3	144,001	公立学校情報機器整備費補助金の定額補助の超過経費(地方負担分)に充当 タブレット端末(3,155台分)リース費用等 5,950千円 保守及びセキュリティ費用 114,527千円 LTE通信費 9,162千円 セッティング作業費 13,882千円 学校のインターネット回線改良工事等 480千円	終了
R2	ひとり親家庭等への臨時特別給付金給付事業	ひとり親家庭等を支援するため、児童育成手当を受給している世帯に対し、子ども1人につき3万円を支給	R2.6	R2.7	36,332	ひとり親家庭等への臨時特別給付金 36,000千円 電算委託料 220千円 通信運搬費 72千円 手数料 24千円 印刷製本費 14千円 消耗品費 2千円	終了
R2	避難所における感染症拡大予防	発生リスクの高い風水害の避難者数(約1,600人)を想定し、発災後3日間分を目安として、衛生物品等の確保	R2.7	R3.3	50,081	防護服 1.48千円×868着=1,284.6千円 フェイスシールド 0.2千円×850着=170千円 使い捨て手袋(80枚入) 1千円×68箱=68千円 不織布マスク(大人用・50枚入・個包装) 1千円×1,020箱=1,020千円 不織布マスク(子供用・50枚入・個包装) 1.15千円×102箱=117.3千円 アルコール消毒液(17ℓ) 10.5千円×60缶=630千円 消毒液ディスペンサー 0.3千円×340本=102千円 ジクロロイソシアヌル酸トリウム消毒剤(顆粒タイプ) 16千円×34セット=544千円 クリップペンシル(50本) 0.52千円×170箱=88.4千円 段ボールベッド 7,814千円×1,670台=13,049千円 ブルーシート(10m×10m) 6.3千円×72枚=453.6千円 カラーユニットマット(4枚組) 17.5千円×80セット=1,400千円 バックタオル(200枚入) 29.5千円×20箱=590千円 簡易ベッド 10千円×80台=800千円 簡易パーテーション(感染者用) 40.3千円×80式=3,224千円 簡易パーテーション(一般用) 22.7千円×830式=18,841千円 簡易パーテーション(福祉避難所用) 29千円×40式=1,160千円 非接触型体温計 9.92千円×100個=992千円 業務用扇風機 4.96千円×68台=337.2千円 コードリール(30m) 4.53千円×68台=308千円 医療用マスク 0.3763千円×950枚=357.5千円 合計 45,536.6千円×税(アルコール消毒液は8%で算出)=50,081千円	終了
R2	事業継続応援金給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者を支援するため、市内事業者への協力金を支給	R2.6	R3.3	190,337	協力金 100千円×1,900社 計 190,000千円 通信運搬費 160千円 印刷製本費 80千円 手数料 57千円 消耗品費 40千円	終了
R2	公共施設感染症対策事業	市内公共施設において、感染拡大を防止しながら、施設管理や市民サービスを提供する上で必要となる衛生物品の購入	R2.8	R3.2	3,884	不織布マスク(大人用・50枚入) 1.3千円×234箱×税=334.6千円 不織布マスク(子供用・50枚入) 1.58千円×28箱×税=48.6千円 フェイスシールド 0.116千円×1,815個×税=231.5千円 使い捨てゴム手袋(100枚入10箱)17.5千円×6ケース×税=115.5千円 使い捨てポリ手袋(100枚入50袋)13千円×7ケース×税=100.1千円 アルコール消毒液(500mℓ24本入) 20千円(内税)×56箱=1,120千円 アルコール消毒液(17ℓ) 10.5千円×22缶×税=249.4千円 アルコール消毒液(16ℓ) 8.5千円×9缶×税=84.1千円 防護服 1.48千円×32着×税=52千円 ゴーグル 0.9千円×32個×税=31.7千円 マスク(50枚入) 1.2千円×1箱×税=1.3千円 シューズカバー(50枚入)2千円×2箱×税=4.4千円 使い捨てエプロン 0.24千円×2,340着×税=617.7千円 使い捨てエプロン(10着入) 1.2千円×3袋×税=3.9千円 使い捨てシューズカバー(100枚入) 1.4千円×10箱×税=15.4千円 抗菌ウェットシート(75枚入) 0.7千円×91袋×税=70千円 抗菌ウェットシート(80枚入) 0.65千円×611袋×税=436.8千円 抗菌ウェットシート(100枚入) 0.8千円×45袋×税=39.6千円 飛沫防止クリアシート(180cm×100cm) 1.6千円×24枚×税=42.2千円 飛沫シート設置ボール(120~170cm) 1.2千円×4本×税=5.2千円 ビニール袋(45号・100枚入) 0.36千円×82パック×税=32.4千円 可燃ごみ袋(大) 0.6千円(内税)×107パック=64.2千円 ペーパータオル(200枚入) 0.158千円×90パック×税=15.6千円 キッチンペーパー 0.261千円×60袋×税=17.2千円 ビュースラックス 0.38千円×30本×税=12.5千円 非接触型体温計 4.6千円×27個×税=136.6千円	終了
R2	感染症対策備蓄事業	新型コロナウイルス感染症の第2波などの流行時に、衛生物品が市中で供給不足となり、調達ができなくなった場合に備えて、市民サービスを継続する上で必要となる衛生物品の購入	R2.8	R2.12	5,441	防護服 1.48千円×70着=103.6千円 フェイスシールド 0.12千円×2,400個=288千円 使い捨て手袋(100枚入) 0.928千円×1,120箱=1,039.3千円 不織布マスク(大人用・50枚入) 1千円×3,400箱=3,400千円 不織布マスク(子供用・50枚入) 1.15千円×100箱=115千円 合計 4,946千円×税=5,441千円	終了
R2	公共施設における感染防止パネル設置事業	感染拡大防止のため、市内公共施設の窓口に飛沫飛散防止パネルを設置	R2.8	R2.10	1,687	ポリエチレンテレフタレートパネル(2種サイズ)132枚 合計1,687千円	終了
R2	感染症対策に係る衛生用品の保管場所の整備事業	感染症予防や災害対策のための衛生物品や避難所用パーテーション等の備蓄品を保管するため、未利用の市内公共施設(旧学校給食センター)を保管できるスペースへと改良	R2.7	R2.11	22,397	既存設備の撤去及び保管用の棚、照明、換気設備等の設置に関する工事請負費 22,100千円、アスベスト等調査委託料 297千円	終了
R2	高齢者見守り事業	外出自粛の長期化で心身の健康に支障をきたしている高齢者に対し、健康等に寄与する物品の配布及びコロナ禍での自宅での過ごし方の啓発をするとともに、申込みのなかった高齢者に対し見守りを実施	R2.9	R3.3	66,000	カタログギフト 3千円×15,200人=45,600千円 送料 1千円×15,200人=15,200千円 カタログ作成費用 200千円 コールセンター等費用 5,000千円 計 66,000千円	終了

年度	事業名	事業概要	事業始期 (予定)	事業終期 (予定)	実施計画に記載の 総事業費(千円)	実施計画に記載した交付金関連事業費	事業の進捗状況・経過等
R2	子育て世帯へのキャッシュバック事業	子育て世帯と市内事業者の支援のため、市内事業所で買い物や食事等をした子育て世帯に対し、子ども一人あたり15,000円を上限としたキャッシュバックの実施	R2.8	R2.12	121,914	キャッシュバック給付金 15千円×7,300人=109,500千円 業務委託料 11,770千円 書類発送及び返信用郵送料 0.084千円×4,600世帯+0.109千円×4,600世帯=888千円 振込手数料 0.03千円×4,600件=138千円 申込書送信用封筒印刷料(0.016千円×5,000枚×税)+返信用封筒印刷料(0.008千円×6,000枚×税)+ポスター印刷(0.09千円×300枚×税)+チラシ印刷(0.0089千円×3,000枚×税)=200千円 送信用封入物印刷用紙、事務用消耗品費=40千円 計 122,536千円 なお、生活保護受給世帯 46世帯・66人については、8千円を超える金額が収入認定され、市に返還される可能性があるため、充当対象外 46世帯×7千円+20人×15千円=622千円	終了
R2	ウェルカム赤ちゃん臨時特別給付金給付事業	子育て世帯の支援のため、特別定額給付金の対象とならない、令和2年4月28日～令和3年4月1日の間に出生し、市内に住民登録がある児童に10万円の給付金の給付	R2.8	R3.3	36,322	定額給付金 100千円×360人=36,000千円 電算委託料 220千円 案内通知・決定通知通信運搬費 0.084千円×550件=46千円 返信用通信運搬費 0.099千円×360件=36千円 封筒印刷製本費 6千円 振込手数料 0.03千円×380件=12千円 封入用紙 2千円 計 36,322千円	終了
R2	事業所における感染症対策事業	市内事業者の感染症対策の向上を図るため、東京都の「感染防止宣言徹底ステッカー」を掲示し対策を講じている事業者に支援金(1事業所につき5万円)を給付	R2.9	R3.3	60,277	支援金 50千円×1,200事業者=60,000千円 給付決定通知郵送料 0.084千円×1,200件=101千円 振込手数料 0.03千円×1,200件=36千円 封筒、チラシ印刷製本費 40千円 用紙、ファイル等事務用消耗品費、事業者訪問用防寒着 100千円 計 60,277千円	終了
R2	子ども・子育て支援交付金	(子ども子育て支援交付金) 小学校の臨時休業等により平日において午前中から開所するための経費及び感染拡大防止を図るため放課後児童クラブを臨時休業させた場合等の日割り利用料について、市区町村が保護者へ返還した場合等の経費を補助	R2.4	R3.3	8,236	午前中開所に係る委託料 7,700,000円(16支援単位) 育成料還付 4,000,000円(560名)のうち、国の補正予算分	終了
R2	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) 学校再開等にあたり集団感染のリスクを避けるため、学校設置者が必要とする経費の補助	R2.4	R3.3	1,152	フェイスシールド 0.299千円×3,850枚=1,152千円	終了
R2	学校保健特別対策事業費補助金	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) 各学校が段階的な学校再開に際して、感染症対策等を徹底しながら児童及び生徒の学習保障をするための新たな試みを実施するに当たり、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校教育活動の再開を支援する経費を補助	R2.4	R3.3	26,000	水栓レバーハンドル 617千円 デジタル教科書 6,960千円 その他備品費、消耗品費外 18,423千円(10校)	終了
R2	公立学校情報機器整備費補助金	(GIGAスクールサポーター配置支援事業) GIGAスクール構想により配備されたタブレット端末の各学校への導入対応の支援・助言を行い円滑で効果的な導入支援を行う	R2.8	R3.3	5,473	業務委託料(45,000円×86日間+諸経費)	終了
R2	介護保険事業費補助金	(通いの場の活動自粛下における介護予防のための後方支援事業) コロナ禍で高齢者の通いの場の多くが活動自粛しており、身体機能、認知機能の低下を防ぐため、家庭でもできる介護予防のDVDを配布	R2.4	R3.3	1,000	制作企画監修費160,000円 撮影・編集費400,000円 DVDプレス320円×2,000枚=640,000円 消費税120,000円 合計1,320,000円(補助事業対象上限1,000,000円)	終了
R2	学校臨時休業対策費補助金	(学校給食費返還等事業) 3月学校臨時休業による給食停止期間の学校給食費を保護者へ返金するため、使用予定学校給食用食材購入費のうちキャンセル不可分を補填	R2.4	R2.9	1,433	給食停止期間の食材購入費キャンセル不可分1,434,415円(税込)	終了
R2	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	(自立相談支援機関等の強化事業) 自立相談支援員の加配により、生活困窮者に対する支援の質の向上を図る。住居確保給付金の申請処理のための事務員を配置することで体制を強化し、迅速かつ適正な事務処理を行う。	R2.9	R3.3	6,000	自立相談支援員:自立相談支援員4,250,400円、住居確保給付金等事務員3,080,000円(交付対象限度額は6,000千円)	終了
R2	BCG予防接種事業	BCG予防接種の集団接種の1回当たりの参加者数を減らし、回数を増やし、感染リスクを低減	R2.4	R3.3	2,296	医師報酬単価33.19千円×48人分、介助者謝礼単価(看護師)6.62千円×81人分、介助者謝礼単価(補助者)3.06千円×54人分	終了
R2	新型コロナウイルスワクチン接種事業	新型コロナウイルスワクチンの集団接種の実施にあたり、会場の整備や接種体制の確保に必要な環境の整備のうち、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金の上限額を超える分について、地方単独事業として実施	R3.1	R3.4以降	94,147	コールセンター委託料 令和2年度 10,243千円 令和3年度 43,624千円 予約システム費用 令和3年度 5,280千円 空調設備設置費用 スポットバスターカ(空調設備)設置費用 35,000千円	終了
R2	高齢者福祉施設PCR検査補助事業	都が実施する高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症対策強化事業及び区市町村との共同による感染拡大防止対策推進事業の対象とならない訪問系介護事業所に対し、従事者がPCR検査等を受ける費用を一人当たり1回を限度に福祉施設等感染拡大防止対策支援事業補助金として支給	R2.7	R3.3	9,200	PCR検査20,000円×400人 抗原定量検査7,500円×60人 医師謝礼(検査20件)@30,000円×10事業所 医師謝礼(検査10件)@20,000円×10事業所 補助員謝礼(検査20件)@10,000円×2人×10事業所 補助員謝礼(検査10件)@5,000円×10事業所	終了

年度	事業名	事業概要	事業始期 (予定)	事業終期 (予定)	実施計画に記載の 総事業費(千円)	実施計画に記載した交付金関連事業費	事業の進捗状況・経過等
R2	市長選挙における感染症対策事業	市長選挙の実施にあたり、期日前投票所の増設や投票所での感染対策などの追加的対策の実施	R2.4	R2.5	2,171	期日前投票管理者及び立会人報酬 144千円 期日前投票及び投票に係る追加的職員手当 443千円 アルコールスプレー27本、マスク36箱、ペーパータオル2箱、アルコール消毒液3缶、クラフトテープ40巻、単1電池40個、ピンクストップシート11個、手袋26箱 150千円 期日前投票所LAN回線工事 82千円 投票所管理委託 186千円 駐車場管理委託 112千円 投票所案内委託 426千円 投票受付事務労働者派遣委託 309千円 選挙管理システム改良委託料 319千円	終了
R2	公共施設事務用机における感染防止対策パネル設置事業	公共施設で勤務する職員の事務用机に飛沫感染防止パネルの設置	R2.9	R2.10	2,083	ポリエチレンテレフタレートパネル 5.6千円×338枚×税 合計2,083千円	終了
R2	就学援助費等支給事業	4月から5月の緊急事態宣言中の学校の臨時休業期間中に就学援助費及び特別支援教育就学奨励費の受給者に対して、学校給食費相当額の昼食代の支援の実施	R2.4	R2.8	2,935	小学校1年生 85名×230円×13回分 小学校2年生 54名×230円×18回分 小学校中学年 143名×240円×18回分 小学校高学年 158名×250円×18回分 中学生 241名×260円×18回分	終了
R2	修学旅行等補助事業	福生市立学校が実施する宿泊学習事業を中止した際の取消料の保護者負担について、修学旅行等補助金として保護者負担軽減の実施	R2.4	R3.1	3,412	小学校5・6年生817人分の取消料 160千円 中学生822人分の取消料 3,252千円	終了
R2	事業者向けよろず支援相談事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市内事業者に向けて、資金繰り、業況悪化に伴う経営上の不安、国や東京都の支援策への手続き方法等の案内に対し専門家(中小企業診断士)を配置し電話相談を随時受け付けるコールセンターを設置	R2.4	R2.8	6,000	専門家(中小企業診断士)を3名配置するための商工会への委託料 6,000千円	終了
R2	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) 冬季における感染拡大のリスクを最小限にするため学校における感染症対策を強化するために必要となる保健衛生用品等の購入経費の補助及び夏季休業期間の短縮等により研修機会を逸した教職員に対し、新型コロナウイルス感染症対策等にも資する研修等に参加するために必要な経費の補助	R2.12	R3.4以降	10,040	電子黒板 4,180千円 その他備品費、消耗品費 外 5,860千円(10校)	終了
R2	福生病院企業団運営支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響で減収した公立福生病院に対して、構成市(福生市・羽村市・瑞穂町)から財政支援の実施	R2.10	R3.3	39,781	福生病院企業団運営協議会で決定した構成市負担額 39,781千円	終了
R3	議会タブレット導入事業	議会の会議や議員活動で使用するタブレット端末及び会議システムを導入することで、WEB会議等、密を回避した議会運営を実施	R3.6	R4.3	3,212	通信運搬費 1,789千円 会議システムプログラム使用料 85千円×10カ月×税=935千円 タブレットカバー 5.4千円×24個×税=143千円 モバイルバッテリー 2千円×3台×税=7千円 保護シート 2.4千円×24個×税=63千円 タッチペンシル 3,599千円×24個×税=95千円 会議システム導入委託料 163.6千円×1式×税=180千円	終了
R3	モバイルノート型端末導入事業	管理職が使用する端末をテレワークに対応できるモバイルノート型端末に変更	R3.10	R4.3	5,252	据付調整委託料 4,059千円 電算機借上料 566千円 モバイルバッテリー 9.5千円×60個×税=627千円	終了
R3	電子決裁システム導入事業	文書管理システムに電子決裁システムを導入することでリモートによる決裁実施	R4.2	R4.3	2,721	電子決裁システム導入委託料 2,607千円 電子決裁システム使用料 57千円×2カ月=114千円	終了
R3	公共施設感染症対策事業	市内公共施設等において、感染拡大を防止しながら、施設管理や市民サービスを提供する上で必要となる衛生物品の購入	R3.4	R4.3	2,030	不織布マスク(子供用・50枚入) 0.598千円×8箱×税=5,262千円 消毒用アルコール(500ml) 376本×0.541千円×税=223.75千円 アイソレーションガウン(10枚入) 1.2千円×36箱×税=47.52千円 ディスポーザル手袋(S100枚入) 1.5千円×16箱×税=26.4千円 消毒用アルコール(50ml) 0.48千円×400本×税=211.2千円 フェイスシールド 1,475枚 105,542千円 ディスポーザル手袋(L100枚入) 288箱 307,296千円 消毒用アルコール(一斗缶) 69缶 361,532千円 除菌ウェットシート(100枚入) 921箱 627.11千円 ビューラックス 167本 73,947千円 ハンドタオル 5.5千円×4箱×税=24.2千円 ゴミ袋(20枚入) 0.35千円×10袋×税=3.85千円 非接触型体温計 5.5千円×2台×税=12.1千円	終了
R3	新型コロナワクチン集団接種会場送迎タクシー助成事業	新型コロナワクチン集団接種会場への高齢者のタクシー利用について、1乗車当たり500円を超える費用を助成	R3.5	R4.2	20,093	集団接種会場送迎タクシー助成金 2.6千円×3,864人×2回=20,093千円	終了

年度	事業名	事業概要	事業始期 (予定)	事業終期 (予定)	実施計画に記載の 総事業費(千円)	実施計画に記載した交付金関連事業費	事業の進捗状況・経過等
R3	地域情報化推進事業	コロナ禍において、人を集めた市民活動を避けるため、WEB等による市民活動等ができるよう市内公共施設に無線LAN機器を設置	R3.10	R4.3	21,804	公共施設等無線LAN整備委託料 19,883千円 通信運搬費 1,559千円 印刷製本費 0.115千円×300枚×税=38千円 通信回線用配管設置工事 297千円 消耗品費 27千円	終了
R3	避難所空調設備設置事業	災害時の避難所となる体育館において、感染症拡大防止対策を施した避難所としての環境を整備するため、空調設備を設置	R3.8	R3.10	32,560	熊川地域体育館空調設備設置工事 32,560千円	終了
R3	公民館市民活動ライブ配信事業	公民館における市民活動について、原則人を集めた公開ではなく、ライブ配信をし、感染防止対策をするために必要な回線を整備	R3.11	R4.3	490	通信運搬費 490千円	終了
R3	テレワーク環境整備事業	テレワークの導入に向け、グループウェアの更新及びテレワーク用端末等の環境整備を実施	R3.7	R4.3	32,356	電算機更新委託料 16,775千円 据付調整委託料 14,102千円 プログラム使用料 1,479千円	終了
R3	庶務事務システム導入事業	テレワークの実施に向け、庶務事務システム等を導入し、環境整備を実施	R3.7	R4.3	33,473	庶務事務システム導入委託料 33,473千円	終了
R3	ライブ配信用機材整備事業	ウイズコロナ・アフターコロナを見据え、新たな情報発信の手法として職員による動画のライブ配信を可能とする備品等を整備	R3.10	R4.3	3,141	カメラ173,992千円×3台×税=574,174千円、カメラ用予備バッテリー15,08千円×3個×税=49,764千円、カメラ用予備バッテリー(追加)15,5千円×3個×税=51,15千円、マイク30,992千円×3個×税=102,274千円、三脚19,833千円×3個×税=65,449千円、スイッチャー113,36千円×1個×税=124,696千円、SDIコンバータ18,68千円×3個×税=61,644千円、パソコン271,17千円×2台×税=596,574千円、パソコン用モニター25,732千円×2台×税=56,61千円、ノートパソコン196,3千円×1台×税=215,93千円、外付けHDD8,84千円×2個×税=19,448千円、照明機器19,4千円×1個×税=21,34千円、SDIケーブル(100m)11,44千円×3本×税=37,752千円、HDMIケーブル(3m)0,998千円×3本×税=3,293千円、HDMIケーブル(1m)0,707千円×1本×税=0,778千円、コードリール4,368千円×3本×税=14,414千円、防湿庫33,5千円×1台×税=36,85千円、プリンター28,8千円×1台×税=31,68千円、PC机10,86千円×2本×税=23,892千円、ビデオキャプチャー13,637千円×1台×税=15千円、スイッチャー用キャプチャー機器53千円×1台×税=58,3千円、SDカード6,84千円×6個×税=45,144千円、バッテリーチャージャー6,2千円×3個×税=20,46千円、PCバッグ4,5千円×1個×税=4,95千円、カメラバッグ15千円×3個×税=49,5千円、レンズプロテクター2,34千円×3個×税=7,722千円、UEBケーブル1,01千円×1個×税=1,111千円、トナーセット5,75千円×5個×税=31,625千円、SDIケーブルコネクタ6千円×1個×税=6,6千円、SDIケーブル(1m)2,2千円×1個×税=2,42千円、電源タップ1,5千円×1個×税=1,65千円、HDMIケーブル変換コード0,79千円×1個×税=0,869千円、HDMIケーブル(30m)17,3千円×1個×税=19,03千円、AC電源ケーブル1,43千円×3個×税=4,719千円、空リール2,79千円×3個×税=9,207千円、ケーブルプロテクター3,42千円×1個×税=3,762千円、編集ソフト349,335千円×2ライセンス×税=768,537千円、ウイルス対策ソフト1,76千円	終了
R3	プレミアム付商品券事業	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けて落ち込んだ地域経済及び域内消費の早期回復を図るとともに新しい日常における市民の生活応援(市民への還元策)として、地域消費喚起を促す「プレミアム付商品券」事業を実施	R3.6	R4.2	107,228	商工会事業費補助金 105,794千円 購入引換通知発送用の窓開き封筒 0.008円×18,000枚×税=159千円 商品券引換券 0.0032千円×20,000枚×税=70千円 郵送料 0.073千円×(13,536人(一次)+1,600人(二次))=1,105千円 消耗品費 100千円	終了
R3	事業者向け感染症対策強化支援事業	市内事業者に対し、感染症対策を強化できるよう、一事業者当たり最大3万円の助成金を交付	R3.9	R4.3	56,699	感染症対策強化助成金 30千円×1,800社=54,000千円 業務委託料 2,353千円 通信運搬費 0.084千円×1,800社=152千円 消耗品費 100千円 手数料 0.030千円×1,800社=54千円 印刷製本費 40千円	終了
R3	小中学校ICT整備推進事業	コロナ禍でのオンライン授業実施等のため、市立小中学校の児童・生徒学習用タブレットを整備	R3.4	R4.3	52,486	タブレット端末(3,155台分)リース費用等 1,979,155千円×12か月=23,749,86千円 LTE通信費 0.69千円×3,155台×1.1×12ヶ月=28,735.74千円	終了
R3	市庁舎等における感染症対策事業	市庁舎の感染症対策の強化のため、会議室等への飛沫感染防止パネル、非接触温度測定装置、空気清浄機の設置	R3.5	R4.3	11,152	ポリエチレンテレフタレートパネル(各種サイズ402枚) 4,590.74千円 非接触温度測定装置(8インチ)280千円×6個 非接触温度測定装置(5.5インチ)238千円×12個 合計4,536千円+税=4,989.6千円 空気清浄機(8台購入分) 242,66千円 空気清浄機(12台借上分) 1,328,712千円	終了
R3	オンライン授業用備品整備事業	コロナ禍でのオンライン授業の実施に必要なモニターや電子黒板の整備	R3.12	R4.3	36,246	大型モニター(可動式スタンド付) 155千円×107台×1.1=18,243.5千円 電子黒板(可動式スタンド付) 350千円×50台×1.1=19,250千円	終了

年度	事業名	事業概要	事業始期 (予定)	事業終期 (予定)	実施計画に記載の 総事業費(千円)	実施計画に記載した交付金関連事業費	事業の進捗状況・経過等
R3	疾病予防対策事業費等補助金	(マイナンバー情報連携体制整備事業及び新型コロナウイルス感染症の流行下における一定の高齢者等への検査助成事業) 国の令和2年度補正予算第3号に計上された、感染拡大防止策に係る事業又はポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現に係る事業(システム改修・マイナンバー情報連携体制整備事業)に対する地方負担分への充当を行う。予防接種台帳システムのデータ標準レイアウト改正対応(ロタウイルスワクチンに係る予防接種情報のマイナンバー情報連携による改正)	R3.4	R3.9	138	プログラム改修110千円 リリース費用(テスト・本番)27.5千円	終了
R3	子ども・子育て支援交付金	学童クラブ、延長保育事業、一時預かり事業、病児保育事業における新型コロナウイルス感染症対策の徹底(職員への手当・物品購入支援、備品等の購入)	R3.4	R4.3	11,150	(学童クラブ)400千円×15支援単位=6,000千円、 500千円×1支援単位=500千円 (延長保育事業)150千円×2か所=300千円、200千円×1か所=200千円、250千円×13か所=3,250千円 (一時預かり事業)300千円×1か所=300千円 (病児保育事業)300千円×2か所=600千円	終了
R3	保育対策総合支援事業費補助金	(保育環境改善等事業のうち新型コロナウイルス感染症対策支援事業及び保育所等における感染症対策のための改修整備等事業) 保育所等が行う新型コロナウイルス感染症感染拡大防止及び職員の支援に資する事業の支援	R3.6	R4.3	8,800	500千円×13施設、400千円×2施設、300千円×5施設	終了
R3	オンライン授業用備品整備事業	コロナ禍でのオンライン授業の実施に必要なモニターや電子黒板の整備	R3.12	R4.3	1,248	大型モニター(可動式スタンド付) 155千円×107台×1.1=18,243.5千円 電子黒板(可動式スタンド付) 350千円×50台×1.1=19,250千円	終了
R4	妊婦への臨時特別支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、感染予防のため、外出自粛や感染対策に努め、経済的・精神的に負担がかかっている妊婦に対し、安心して出産できるように支援するために、カタログギフトを配布	R4.4	R5.3	43,615	妊婦向けカタログギフト 53.35千円×650名=34,677.5千円 システム料 1.32千円×650件=858千円 個別送料 0.88千円×650件=572千円 WEB作成費一式 4,207.5千円 オペレーション管理費一式 3,300千円	終了
R4	図書館運営事業(自動貸出システム導入)	新型コロナウイルス感染症等の感染リスクを低減するため、自動貸出機を購入	R4.4	R5.3	65,946	雑誌カバー(コリブリミニ) 26.235千円×4=104.94千円 雑誌カバー(コリプリスタンダード) 28.71千円×4=114.84千円 雑誌カバー(コリブリビッグ) 16.83千円×8=134.64千円 テブラ 0.792千円×35本=27.72千円 ICタグ雑誌用 0.0275千円×3,000枚=82.5千円 ICタグ新刊貼付用 0.0275千円×6,000枚=165千円 ICタグ貼付済ラベル 0.0011千円×370,000枚=407千円 保険料4.95千円 システム改良委託料 1,654.41千円 自動貸出システム導入委託料 3,300千円 据付調整委託料 792千円 自動貸出機据付調整委託料(中央図書館) 187千円 自動貸出機据付調整委託料(わかぎり図書館・わかたけ図書館・武蔵野台図書館) 93.5千円×3=280.5千円 ICタグ設定委託料 0.066千円×370,000冊=24,420千円 通信設備設置工事費(武蔵野台図書館) 330千円 セキュリティゲート 1組3,575千円 ゲート連携用PC 1台 220千円 カウンター用リーダーライター(据置型) 594千円×10台=5,940千円 iLisオプション(リーダーライタ) 220千円×3台=660千円 エンコードライセンス料 462千円 自動貸出機(卓上型) 3,520千円×5=17,600千円 自動貸出機連携用PC 1,096.7千円×5台=5,483.5千円	終了
R4	プレミアム付商品券事業(令和3年度補正予算分)	長期化している新型コロナウイルス感染症の現状と、国際情勢等による物価高騰の影響を鑑み、令和3年度に引き続き、「プレミアム付商品券事業」を実施することで、生活者の家計負担の軽減を図るとともに地域経済の活性化を図る	R4.8	R5.3	126,245	商工会事業費補助金 198,770.9千円 郵便料金 0.073×28,000通=2,044千円 複製防止用紙 0.004777千円×21,000枚=100.32千円 通知用窓あき封筒 0.010309千円×21,000枚=216.48千円 一般消耗品費 200千円 事務補助会計年度任用職員報酬 1.1千円×6時間×10日×2人=132千円	終了
R4	プレミアム付商品券事業(重点交付金分)	長期化している新型コロナウイルス感染症の現状と、国際情勢等による物価高騰の影響を鑑み、令和3年度に引き続き、「プレミアム付商品券事業」を実施することで、生活者の家計負担の軽減を図るとともに地域経済の活性化を図る	R4.8	R5.3	75,219	商工会事業費補助金 198,770.9千円 郵便料金 0.073×28,000通=2,044千円 複製防止用紙 0.004777千円×21,000枚=100.32千円 通知用窓あき封筒 0.010309千円×21,000枚=216.48千円 一般消耗品費 200千円 事務補助会計年度任用職員報酬 1.1千円×6時間×10日×2人=132千円	終了
R4	シニアお買物券配布事業(物価高騰分)	長期化している新型コロナウイルス感染症の影響と、国際情勢等による物価が高騰している状況を鑑み、年金で生活し収入の増加が見込めない高齢者に対して、市内店舗等で利用できる商品券「シニアお買物券」を配布	R4.8	R5.3	135,640	商工会事業費補助金 166,548.28千円 事務補助職員報酬 1.1千円×6時間×2人×42日=554.4千円 一般消耗品費 200千円 商品券郵便料金 0.54千円×16,100通=8,694千円 勸奨通知郵便料金 0.084千円×480通=40.32千円 通知用封筒作成委託料 600千円 備品購入 123千円	終了

年度	事業名	事業概要	事業始期 (予定)	事業終期 (予定)	実施計画に記載の 総事業費(千円)	実施計画に記載した交付金関連事業費	事業の進捗状況・経過等
R4	シニアお買物券配布事業 (令和3年度補正予算分)	長期化している新型コロナウイルス感染症の影響と、国際情勢等により物価が高騰している状況を鑑み、年金で生活し収入の増加が見込めない高齢者に対して、市内店舗等で利用できる商品券「シニアお買物券」を配布	R4.8	R5.3	41,120	商工会事業費補助金 166,548.28千円 事務補助職員報酬 1.1千円×6時間×2人×42日=554.4千円 一般消耗品費 200千円 商品券郵便料金 0.54千円×16,100通=8,694千円 勸奨通知郵便料金 0.084千円×480通=40.32千円 通知用封筒作成委託料 600千円 備品購入 123千円	終了
R4	保育所等運営事業(給食食材費補助金)	保育所等に対し、安定した給食提供の継続の観点から、コロナ禍における物価の高騰の影響を軽減するため、給食食材費に対し補助金を交付することで、物価高騰等の影響を受ける子育て世帯を支援	R4.4	R5.3	4,454	保育所分 令和3年度給食食材費決算額 98,608.108千円×食料物価上昇率 4.3%=4,241千円(千円未満切上) 認定こども園分 令和3年度給食食材費決算額 4,042.693千円×食料物価上昇率 4.3%=174千円(千円未満切上) 小規模保育園分 令和3年度給食食材費決算額 902.219千円×食料物価上昇率 4.3%=39千円(千円未満切上) 4,241千円+174千円+39千円=4,454千円 ※各園の給食食材費に係る令和3年度決算額に4.3%(総務省基準消費者物価指数東京都部令和4年5月分のうち食料物価上昇率)を乗じた額について、各園に対し補助金を交付する。	終了
R4	給食食材調達事業	コロナ禍等における物価高騰への対応として、学校給食を増額することなく安定した給食提供を継続するため、給食食材購入に係る賄材料費を増額(教職員分を除く)	R4.4	R5.3	7,813	賄材料費 令和4年度賄材料費予算額 181,684千円×食料物価上昇率 4.3%=7,813千円(千円未満切上)	終了
R4	小中学校ICT整備推進事業	GIGAスクール構想の実現と、コロナ禍において自宅で授業等に参加できるようにするため、市立小中学校の児童・生徒学習用タブレットを整備	R4.4	R5.3	52,486	タブレット端末(3,155台分)リース費用等 1,979.155千円×12か月=23,749.86千円 LTE通信費 0.69千円×3,155台×1.1×12ヶ月=28,735.74千円 23,749.86千円+28,735.74千円=52,486千円(千円未満切上)	終了
R4	ウクライナ避難民生活支援給付事業	ロシア連邦によるウクライナ侵攻に際し、コロナ禍において日本へ避難してきたウクライナ国民に対し、人道的観点から各種支援を実施	R4.4	R5.3	5,922	生活支援金 158.07千円×11か月=1,738.77千円 生活一時金 100千円×2世帯=200千円 避難民支援業者委託料 420.2千円×9か月=3,781.8千円 翻訳機 31.79千円×6台=190.74千円 消耗品費 10千円 通信運搬費 0.69千円	終了
R4	保育所・幼稚園等物価高騰対策補助事業	保育所・幼稚園等に対し、コロナ禍における物価の高騰の影響を軽減するため、補助金を交付	R4.4	R5.3	31,937	幼稚園分 令和4年4月から令和5年3月の延べ在籍児童数4,550人(4園)×1.465千円=6,664千円 保育園分 令和4年4月から令和5年3月の延べ在籍児童数15,435人(13園)×1.465千円=22,612千円 一時預かり事業分 令和4年4月から令和5年3月の延べ利用数1,743人 ×0.06千円=104千円 認定こども園分 令和4年4月から令和5年3月の延べ在籍児童数747人×1.465千円=1,093千円 小規模保育園分 令和4年4月から令和5年3月の延べ在籍児童数237人×1.465千円=346千円 認可外保育施設分 令和4年4月から令和5年3月の延べ在籍児童数708人×1.465千円=1,037千円 病児保育分 令和4年4月から令和5年3月の延べ利用数979人 ×0.05千円=48千円 病後児保育分 令和4年4月から令和5年3月の延べ利用数564人 ×0.06千円=33千円	終了
R4	介護サービス事業所物価高騰支援事業	介護サービス事業所に対し、コロナ禍における物価の高騰の影響を軽減するため、給付金を支給	R4.4	R5.3	24,350	サービス種別事業所数79事業所(居宅介護支援事業所150千円×15事業所=2,250千円、訪問介護150千円×10=1,500千円、訪問入植介護150千円×1=150千円、訪問看護150千円×8=1,200千円、訪問リハ150千円×2=300千円、通所介護300千円×7=2,100千円、通所リハ300千円×2=600千円、福祉用具貸与販売150千円×3=450千円、特定施設入居者生活介護600千円×9=5,400千円、介護老人福祉施設1,000千円×4=4,000千円、介護老人保健施設1,000千円×1=1,000千円、地域密着型通所介護300千円×9=2,700千円、短期入所療養介護300千円×1=300千円、認知症対応型共同生活介護450千円×2=900千円、短期入所生活介護300千円×5=1,500千円)	終了
R4	障害福祉サービス事業所物価高騰支援事業	障害福祉サービス事業所に対し、コロナ禍における物価の高騰の影響を軽減するため、給付金を支給	R4.4	R5.3	11,600	相談系事業所150千円×7事業所=1,050千円 訪問系(短期入所除く)事業所150千円×10事業所=1,500千円 訪問系(短期入所)事業所250千円×1事業所=250千円 日中活動系事業所300千円×10事業所=3,000千円 居住系事業所500千円×8事業所=4,000千円 通所系事業所250千円×6事業所=1,500千円 その他事業所150千円×2事業所=300千円	終了
R4	産後ケア事業所物価高騰支援事業	産後ケア事業所に対し、コロナ禍における物価の高騰の影響を軽減するため、給付金を支給	R4.4	R5.3	162	短期入所型 7千円×3事業所×12か月×1/2=126千円 通所型 2千円×2事業所×12か月×1/2=24千円 居宅訪問型 1千円×2事業所×12か月×1/2=12千円	終了

年度	事業名	事業概要	事業始期 (予定)	事業終期 (予定)	実施計画に記載の 総事業費(千円)	実施計画に記載した交付金関連事業費	事業の進捗状況・経過等
R4	災害対策事業	災害時における新型コロナウイルス感染者の遺体の搬送や一時保管の際の感染症拡大予防として、密封性の高い遺体収納搬送袋を備える。あわせて、避難所の感染症予防対策として、嘔吐物処理用品を各避難所用備蓄倉庫へ配備	R4.4	R5.3	877	遺体収納搬送袋(10袋入)266千円×3箱=798千円 嘔吐物処理セット(60個) 79千円	終了
R4	キャッシュレス決済ポイント還元事業	長期化している新型コロナウイルス感染症の現状と全国的なデジタル技術の普及に伴い、市内事業者のデジタル化の推進と、物価高騰が与える市民生活への影響も鑑みて、福生市商工会が実施する「キャッシュレス決済ポイント還元事業」に対して補助金を交付	R4.9	R5.3	56,824	福生市商工会事業費補助金 56,824千円	終了
R4	新型コロナワクチン集団接種会場送迎タクシー助成事業	新型コロナワクチン集団接種会場への高齢者のタクシー利用について、1乗車当たり500円を超える費用を助成	R4.4	R5.3	5,768	集団接種会場送迎タクシー助成金 5,181件 5,768千円	終了
R4	疾病予防対策事業費等補助金	(特定感染症検査等事業(緊急風しん抗体検査等事業に限る)に限る)コロナ禍において、風しんの蔓延による医療のひっ迫を防ぐために、対象者に抗体検査を無料を受けることができるクーポンを配布。条件に該当する場合、予防接種も無料で受けることが可能	R4.4	R5.3	252	総事業費:3,165千円のうち、臨時交付金限度額算定で国庫補助裏分に相当する事業費を負担額調査に基づき252千円で記載し、残額は地方単独事業とする。 予防接種委託料 483件 2,751千円 通信運搬費 6,397通 415千円	終了
R4	予防接種事業	コロナ禍において、風しんの蔓延による医療のひっ迫を防ぐために、対象者に抗体検査を無料を受けることができるクーポンを配布。条件に該当する場合、予防接種も無料で受けることが可能	R4.4	R5.3	2,913	総事業費:3,165千円のうち、No.18で計上した臨時交付金限度額算定で国庫補助裏分に相当する事業費252千円を差し引いた2,913千円を地方単独事業分事業費とする。 予防接種委託料 483件 2,751千円 通信運搬費 6,397通 415千円	終了
R4	子ども・子育て支援交付金	(子ども・子育て支援交付金(放課後児童クラブ等におけるICT化推進事業を除く)に限る)学童クラブ、延長保育事業、一時預かり事業、病児保育事業における新型コロナウイルス感染症対策の徹底(職員への手当・物品購入支援、備品等の購入)	R4.4	R5.3	10,850	(学童クラブ)400千円×15支援単位=6,000千円、 500千円×1支援単位=500千円 (延長保育事業)200千円×1か所=200千円、250千円×13か所=3,250千円 (一時預かり事業)300千円×1か所=300千円 (病児保育事業)300千円×2か所=600千円	終了
R4	保育対策総合支援事業費補助金	(保育対策事業費補助金(保育環境改善等事業のうち新型コロナウイルス感染症対策支援事業に限る)に限る) 保育所等が行う新型コロナウイルス感染症感染拡大防止及び職員の支援に資する事業の支援	R4.4	R5.3	8,800	保育所等に対する補助経費500千円×13施設=6,500千円、400千円×2施設=800千円、300千円×5施設=1,500千円	終了
R4	学校保健特別対策事業費補助金	(学校保健特別対策事業費補助金(学校等における感染症対策等支援事業に限る)に限る) 市内の小中学校が行う新型コロナウイルス感染症感染拡大防止事業の支援	R4.4	R5.3	1,816	市内の小中学校に対する補助経費 小学校 1,273千円(7校)、中学校 546千円(3校)	終了
R5	住民税非課税世帯物価高騰支援給付金給付事業【低所得者世帯給付金】	コロナ禍における物価高騰の影響を受けた住民税均等割非課税世帯に対して1世帯当たり3万円の給付金を支給することで、低所得の方々の生活を維持する	R5.6	R6.3	210,000	給付金総額 令和5年度住民税均等割非課税世帯7,000世帯×30千円	終了
R5	住民税非課税世帯物価高騰支援給付金給付事業(事務費)	コロナ禍における物価高騰の影響を受けた住民税均等割非課税世帯に対して1世帯当たり3万円の給付金を支給することで、低所得の方々の生活を維持するに当たって必要な事務経費	R5.6	R6.3	23,094	消耗品費216千円(一般消耗品100千円、圧着ハガキ0.0165円×7,000枚=115.5千円) 印刷製本費242千円(発送用封筒印刷0.0297千円×6,500枚=193.05千円、返信用封筒印刷0.0484千円×1,000枚=48.4千円) 通信運搬費1,029千円(事前通知0.084千円×6,500通=546千円、入金通知0.063千円×7,000通=441千円、返信用0.084千円×500通=42千円) 振込手数料210千円(0.03千円×7,000件) 通知等作成委託料1,024千円(通知等作成、プリント、封入封緘、用紙料一式) 電算委託料1,870千円(システム改修一式) 業務委託料18,503千円(4,625.7277千円×4か月)	終了
R5	プレミアム付商品券事業	コロナ禍における物価高騰の影響を鑑み、令和4年度に引き続き、「プレミアム付商品券事業」を実施することで、生活者の家計負担の軽減を図るとともに地域経済の活性化を図る	R5.6	R6.3	109,182	商工会事業費補助金107,772千円 商品券引換券郵送料1,095千円(0.073千円×15,000通) 複写防止用紙71千円(0.00473円×15,000枚) 商品券引換券郵送料144千円(0.00957円×15,000枚) 消耗品費100千円	終了

年度	事業名	事業概要	事業始期 (予定)	事業終期 (予定)	実施計画に記載の 総事業費(千円)	実施計画に記載した交付金関連事業費	事業の進捗状況・経過等
R5	シニアお買物券配布事業 (重点交付金分)	コロナ禍における物価高騰の影響を鑑み、年金で生活し収入の増加が見込めない高齢者に対して、市内店舗等で利用できる商品券「シニアお買物券」を配布	R5.6	R6.3	135,325	商工会事業費補助金171,309千円(商品券本体単価10千円×16,300冊=163,000千円、印刷製本費4,881,525千円、管理費1,140千円、消耗品費99.5千円、換金依頼書130.35千円、手数料100.8千円、換金手数料単価0.12千円×16,300冊=1,956千円)通信運搬費8,802千円(定型外郵便0.22千円×16,300=3,586千円、簡易書留0.32千円×16,300=5,216千円)事務補助会計年度任用職員報酬613千円(単価1.16千円×6時間×22日×4人)封筒作成委託料419千円消耗品費20千円費用弁償15千円(うちR4予算分135,325千円)	終了
R5	介護サービス事業者物価高騰支援事業(重点交付金分)	介護サービス事業者に対し、コロナ禍における物価高騰の影響を軽減するため、給付金を支給	R5.6	R6.3	25,880	対象事業所数 81 居宅介護支援事業所150千円×15事業所=2,250千円 訪問介護150千円×11事業所=1,650千円 訪問入浴介護150千円×1事業所=150千円 訪問看護150千円×8事業所=1,200千円 訪問リハ150千円×2事業所=300千円 通所介護310千円×8事業所=2,480千円 通所リハ310千円×2事業所=620千円 福祉用具貸与販売150千円×3事業所=450千円 特定施設入居者生活介護630千円×10事業所=6,300千円 介護老人福祉施設1,070千円×4事業所=4,280千円 介護老人保健施設1,070千円×1事業所=1,070千円 地域密着型通所介護310千円×8事業所=2,480千円 短期入所療養介護310千円×1事業所=310千円 認知症対応型共同生活介護470千円×2事業所=940千円 短期入所生活介護310千円×5事業所=1,550千円	終了
R5	介護サービス事業者物価高騰支援事業(通常分)	介護サービス事業者に対し、コロナ禍における物価高騰の影響を軽減するため、給付金を支給	R5.6	R6.3	150	対象事業所数 81 居宅介護支援事業所150千円×15事業所=2,250千円 訪問介護150千円×11事業所=1,650千円 訪問入浴介護150千円×1事業所=150千円 訪問看護150千円×8事業所=1,200千円 訪問リハ150千円×2事業所=300千円 通所介護310千円×8事業所=2,480千円 通所リハ310千円×2事業所=620千円 福祉用具貸与販売150千円×3事業所=450千円 特定施設入居者生活介護630千円×10事業所=6,300千円 介護老人福祉施設1,070千円×4事業所=4,280千円 介護老人保健施設1,070千円×1事業所=1,070千円 地域密着型通所介護310千円×8事業所=2,480千円 短期入所療養介護310千円×1事業所=310千円 認知症対応型共同生活介護470千円×2事業所=940千円 短期入所生活介護310千円×5事業所=1,550千円	終了
R5	障害福祉サービス事業者物価高騰支援事業	障害福祉サービス事業者に対し、コロナ禍における物価高騰の影響を軽減するため、給付金を支給	R5.6	R6.3	11,690	対象事業所数 44 相談系、訪問系(短期入所除く)、その他事業所150千円×21事業所=3,150千円 訪問系(短期入所)、通所系事業所260千円×7事業所=1,820千円 日中活動系事業所310千円×8事業所=2,480千円 居住系事業所530千円×8事業所=4,240千円	終了
R5	産後ケア事業者物価高騰対策支援事業	産後ケア事業者に対し、コロナ禍における物価高騰の影響を軽減するため、給付金を支給	R5.6	R6.3	193	対象事業所数 7 短期入所型102千円×3事業所×1/2=153千円 通所型37.2千円×2事業所×1/2=37.2千円 居宅訪問型1千円×2事業所=2千円	終了
R5	保育所等物価高騰対策支援事業	保育所・幼稚園等に対し、コロナ禍における物価高騰の影響を軽減するため、補助金を交付	R5.6	R6.3	21,372	対象施設 20 幼稚園(3園)1,291千円(令和3年度光熱水費決算額7,544.79千円×光熱水費物価上昇率17.11%) 認可保育所(12園)17,756千円(令和3年度給食食材費決算額87,268.511千円×食料物価上昇率12.84%+令和3年度光熱水費決算額38,280.42千円×光熱水費物価上昇率17.11%) 認定こども園(2園)1,914千円(令和3年度給食食材費決算額9,068.343千円×食料物価上昇率12.84%+令和3年度光熱水費決算額4,378.92千円×光熱水費物価上昇率17.11%) 小規模保育園(1園)216千円(令和3年度給食食材費決算額866.38千円×食料物価上昇率12.84%+令和3年度光熱水費決算額608.358千円×光熱水費物価上昇率17.11%) 認可外保育施設(1園)102千円(令和3年度光熱水費決算額594.488千円×光熱水費物価上昇率17.11%) 病児保育(1施設)93千円(令和3年度光熱水費決算額541.028千円×光熱水費物価上昇率17.11%)	終了

年度	事業名	事業概要	事業始期 (予定)	事業終期 (予定)	実施計画に記載の 総事業費(千円)	実施計画に記載した交付金関連事業費	事業の進捗状況・経過等
R5	給食食材調達事業	コロナ禍における物価高騰の影響への対応として、学校給食を増額することなく安定した給食提供を継続するため、給食食材購入に係る賄材料費を増額(教職員分を除く。)	R5.6	R6.3	20,781	賄材料費当初予算額180,504千円×児童・生徒分89.66%×物価上昇率12.84%=20,780.2千円	終了